

スクラップ+調べる

A-2-4
新聞を
使う

【 対象 】 小学生中学年以上

【 時間 】 120分

【 会場 】 学校図書館、公共図書館など
作業できる広さの部屋、作品展示用スペース

【参加者の持ち物】
筆記用具、のり、ハサミ、
色ペン など

【 準備 】 キット 1-2 小中学生新聞
または、参加者に新聞を持参してもら
2-1 2-2 2-3 などを説明に使うのもよい。
八つ切り画用紙、記録カードなど

【 講師 】 博物館員、N
I Eアドバイザー、新聞記者
などに依頼するとよい

【 活動の流れ 】

- ① 講師による新聞の説明
 - ・新聞とは
 - ・同じ日の異なる版を見せ、版や地域の違いを説明
- ② 新聞と図書館のつながりを簡単に説明
 - ・新聞も図書資料の一つ ※時間があれば図書館を見学
- ③ ワークショップ「スクラップ+調べる」
 - ・新聞から興味のある記事を切り抜く。記事を読み調べたいテーマを探る。
 - ・記事に関連した資料を探し、図書資料やインターネットを使って調べる。
 - ・記事を選んだ理由、調べた事、わかったこと、感想等をカードに記入する。
 - ・画用紙に記事とカード類を貼り、テーマタイトルをつけてスクラップ作品を作る。
- ④ 発表
 - ・グループで各自の作品を発表。(未完成も可)
 - ・作品を展示して、感想など書いた付箋紙を作品に貼って感想交換。

【 その他 】

楽しく満足して帰れるよう、時間内に出来上がらなかった場合も OK としましょう。
新聞について学ぶと、図書以外にも多様な資料が図書館にある事がわかります。図書館
理解が深まるでしょう。新聞記事から興味を探る体験は、調べ学習でテーマを決める段
階のきっかけづくりにも活用できます。
講師は地元の新聞社などに依頼してもいいでしょう。